

2011年6月28日

報道関係者 各位

エス・バイ・エル株式会社  
トヨタホーム株式会社  
パナホーム株式会社  
ミサワホーム株式会社

## 住宅メーカー間での輪番操業制を導入 ～夏期の電力使用制限（東京電力管内15%削減）への対応～

このたび、以下の工業化住宅メーカー4社の各事業所（6工場）では、2011年7月1日から実施される東京電力管内の電力使用制限に輪番操業制で対応することに合意し、経済産業省・関東経済産業局に申請を提出、使用電力の15%削減に向け対応していくことになりました。同業事業者間にまたがる制度導入は、業界内連携の先導的な事例となります。

輪番操業制に参加するのは、エス・バイ・エル株式会社（本社：大阪府大阪市 社長：荒川俊治）、トヨタホーム株式会社（本社：愛知県名古屋市長：森岡 仙太）、パナホーム株式会社（本社：大阪府豊中市 社長：藤井康照）、ミサワホーム株式会社（本社：東京都新宿区 社長：竹中宣雄）〔五十音順〕の4社における東京電力管内に所在する契約電力500kW以上の大口需要6工場で、2011年7月1日から同年9月22日の平日に実施される管内の電気事業法第27条に基づく電力使用制限に輪番操業制で対応することとなりました。

新築住宅の部材生産を担当する上記4社・6工場は、電力使用制限期間内の7～9月に住宅部材製造の繁忙期を迎えるため、期間・時間帯における使用最大電力（1時間単位）15%削減への対応を各社単位で実施するよりも、供給能力を確保しながらも参加各社の総量で抑制可能な輪番操業制にメリットがあると判断し、導入を選択することになりました。

このたびの輪番操業制は、正式な名称を「共同使用制限スキーム」といい、複数の電力需要工場の連携による抑制達成の取組みを特例として認めるスキームです。スキームに参加する各工場の昨夏における1時間ごとの使用電力の合計値を足し上げ、その最大値から15%削減した電力使用量を上限とするものです。参加各社はその範囲内で電力使用を抑制できるよう各工場の輪番休日の組み合わせを行います。

輪番休日は、テクノエフアンドシー株式会社 沼田工場（ミサワホーム・グループ会社）が月曜日、パナホーム株式会社 筑波工場が火曜日、エス・バイ・エル住工株式会社 つくば工場（エスバイエル・グループ会社）と入江工営株式会社 土浦工場（パナホーム・グループ会社）が水曜日、トヨタホーム株式会社 山梨事業所および栃木事業所が木曜日・金曜日としています。

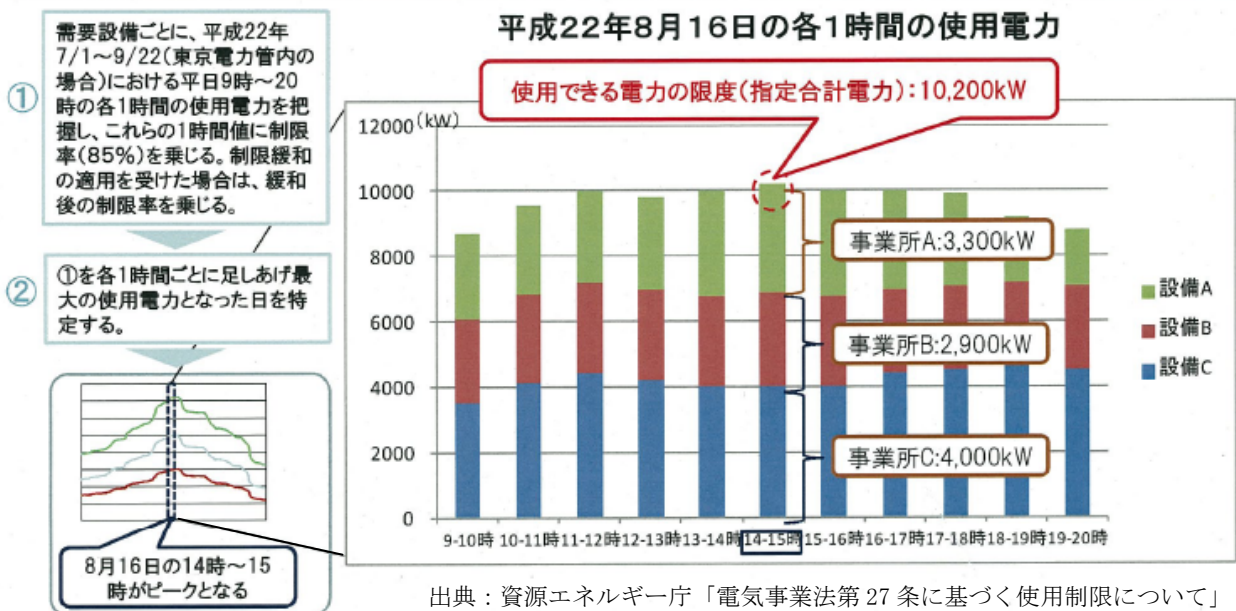
4社では、この輪番操業を確実に実施するほか、各社全体での事業活動を通じて省エネ・節電を自主的に行い、国家的課題である今夏の使用電力量削減に努めてまいります。

【資料1：輪番制参加工場】

- ① エス・バイ・エル住工株式会社 つくば工場<茨城県つくば市>  
(エス・バイ・エル株式会社のグループ会社)
- ② トヨタホーム株式会社 山梨事業所<山梨県南アルプス市>
- ③ トヨタホーム株式会社 栃木事業所<栃木県栃木市>
- ④ パナホーム株式会社 筑波工場 <茨城県つくばみらい市>
- ⑤ 入江工営株式会社 土浦工場 <茨城県かすみがうら市>  
(パナホーム株式会社のグループ会社)
- ⑥ テクノエフアンドシー株式会社 沼田工場<群馬県沼田市>  
(ミサワホーム株式会社のグループ会社)

【資料2：輪番制の考え方】

- 事業所A、事業所B及び事業所Cを連携させて共同使用制限スキームを実施する場合を想定。
- ① 事業所A、事業所B及び事業所Cそれぞれの基準期間(東京電力管内の場合平成22年7/1～9/22、東北電力管内の場合平成22年7/1～9/9)における9時～20時の各1時間の使用電力を把握。これらの1時間値に制限率(85%)を乗じる。
- ② これらを各1時間ごとに足しあげ、最大の使用電力となった日を特定。この例では、8/16日14時～15時が、足しあげた値の最大使用電力(10,200kW)となった。この値が、『使用できる電力の限度(指定合計電力)』となる。



■当ニュースリリースの同時配布先

東京：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、環境省記者クラブ、経済産業記者会  
大阪：大阪建設記者クラブ

■この件に関するお問い合わせ先

エス・バイ・エル株式会社 経営管理グループ 広報 岡田・永吉  
電話：06-6242-0558

トヨタホーム株式会社 経営管理部 経営企画室 渉外広報グループ 矢島・米山  
電話：052-952-4681・4546

パナホーム株式会社 広報・渉外部 広報・メディアグループ 杉本・井筒  
電話：03-6863-6111

ミサワホーム株式会社 経営企画部 広報・IR課 中村  
電話：03-3349-8088